

大場家住宅が映画ロケ地に！



茨城放送「夕刊ほっと」生出演



市支援の会関係者との対談



歴史アイドル 美甘子さん

水戸藩開藩4百年を記念して制作される映画「桜田門外ノ変」(佐藤純彌監督)。1月22日に高萩市穂積家住宅のロケを皮切りに、すべて茨城県内でロケが行われています。今回の映画化は、水戸藩領関係自治体や市民有志でつくる「桜田門外ノ変」映画化支援の会が中心となって進められ、千波湖畔に完成したオープンセットには、江戸城桜田門や彦根藩邸などが再現されています。

2月2日には、茨城県指定文化財大場家住宅(玉造甲)において、ロケが行われ、主人公、関鉄之助を演じる俳優の大沢たかおさんや西村雅彦さんなどが当地を訪れました。本市でも、映画制作への協力と地域活性化の起爆剤につなげるため、「桜田門外ノ変」行方市支援の会を設立しました。当日は、商工会女性部や虹の会、農村女性地域活性化推進連絡会の皆さんが行方産の食材を使って炊き出しを行い、



「桜田門外ノ変」行方市支援の会の皆さん

出演者やスタッフに振る舞いました。また、市民がエキストラとして出演しました。今回、幕末映画の制作ということで、坂本龍馬大好き歴史アイドル(通称..歴ドル)の美甘子さんをお招きし、茨城放送への生出演など各種メディアへの出演・取材をとおして行方市の幕末の魅力や食のおもてなしなどの広報宣伝を行っていただきました。市支援の会関係者との対談で美甘子さんは、「幕末の日本を動かした尊皇攘夷のルーツが水戸にあることを知りました。水戸徳川家が、天皇中心の国家を目指していたことも不思議です。桜田門外の変が時代を変えたことは事実です。今の時代、草食系男子などと言っていますが、自分の意思で責任をもって行動できる男子が増えればいいと思います。行方市の皆さん、おもてなしをいただきありがとうございます。炊き出しスタッフの皆さんやエキストラ

の出演者などと、にこやかに写真撮影に応じてくれました。美甘子さんの今後のご活躍をお祈りいたします。

現在、「桜田門外ノ変」特典付映画製作協力券を行方市観光協会事務局や行方市商工会等において、1枚2千円で販売しております。この機会に是非お求めください。

問合せ 商工観光課(北浦庁舎)
TEL 0291-35-2111



地元エキストラの皆さん



佐藤純彌監督



大場家住宅映画ロケ風景